

土木技CALS Ver5.3SP8 更新情報

アプリ名	件名	詳細	結果
CAD	ハッチングのあるデータを他社製のCADで起動することに、アイテムが増えてしまう	土木技でハッチングのある図面を作成し、保存した後に他社製のCADソフトで作成ファイルを開くと、線とハッチングの図形が別々になっている。そのデータを再度保存し、FWCADで編集した後に、再度、他社製のCADソフトで開くと、線が2重になっている。	ハッチングの外枠図形同士の属性が等しく、ハッチングと外枠の色も等しい図形は、FC2形式 P21(SFC)形式の変換を繰り返してもハッチングの外枠が増えないように修正しました。
電子納品ツール	XMLビューアのサムネイルがファイルの一部しか表示されていない	出力形式がSXF形式になる場合で、XMLビューアを成果品作成時に付属して出力すると、サムネイルの表示が、図面の一部になってしまっている。	正しいサムネイルが出力されるように修正しました。
	農林水産省の基準に対する図面種類が登録されていない	DRAWINGSやDRAWINGFで入力できる管理項目「図面種類」で、登録されていない図面種類がある。	基準に沿って、図面種類を更新しました。
土木出来形	一部の帳票で、間違っただフィールドが貼り付けられている	宮崎県、大分県、熊本県、長崎県、福岡県、佐賀県の一部帳票で、データフィールドが間違っただ貼り付けられていました。	正しいフィールドを設定しました。
	様式5で差が表示されないことがある	様式5で差が50になるように入力して出力を行うと、グラフに表示されない。	差が50になる時も正しい表示が行われるように修正しました。
土木展開図	特定の条件で入力した土木展開図のデータで、土木面積の加算控除計算書が正しく表示されない	[表入力編集]時に加算控除を追加し、その直後にタイトルを作成した土木展開図のデータを土木面積へデータリンクすると、加算控除分面積計算書の計算式の欄に加算控除の計算式でなくタイトルで入力した内容が入ってきてしまう。	すべてのデータが正常に保存され、正常に動作するように修正を行いました。
	ヘロンの実測値の帳票で正常に出力されないことがある	面積計算にてヘロンの実測値の帳票で「通常 - 実測のみ」を使用すると実測の合計値ではなく設計の合計値が出力される。	「通常 - 実測のみ」帳票の出力が正常に行われるように修正を行いました。
切削管理	切削横断計画で、勾配がひとつしか表示されないことがある	切削横断計画で幅員の途中で勾配が変更するように計画高を作成し、出力を行うと、勾配が1つしか表示されない。	入力した勾配が正しく出力されるように修正しました。
	データ入力時に勾配が表示されないことがある	切削横断計画のオプションで「現況線と切削線の交点を自動的に印刷しない」にチェックがあると、データ入力が免状で勾配が表示されなくなってしまう。	入力画面上に勾配が表示されるように修正しました。
	幅員が0mに初期化されてしまうことがある	切削縦断計画で工事起点の測点名を変更すると、幅員が0mになってしまう。	初期化が必要な場合は初期化を行い、それ以外の場合は確認メッセージを表示するようにしました。
高さ管理	一部の帳票で、データが表示されないセルがある	山梨県、福岡県、熊本県の一部帳票で、データが表示されないセルがある。	データが正しく出力されるように帳票の修正を行いました。
	一部帳票で規格値が正常な欄に表示されないことがある	熊本県の一部帳票で、下がりの規格値に延長の規格値が出力されてしまうことがある。	各規格値欄に正しい値が出力されるように修正しました。
	山梨県「厚さ管理表1」帳票で、幅員が出力されない	山梨県「高さ管理表1」帳票において、管理方法が下がりで厚さを管理に設定しているとき、印刷設定画面で全て選択をして作成をしても幅員部分が出力されない。	正常に動作するように修正を行いました。
	神奈川県「管理図2」帳票で、入力値と帳票出力値が異なる個所がある	神奈川県「管理図2」帳票で、路床-下層-上層と選択し、下層を2つに分割転圧する。この状態で帳票を出力すると設計値や規格値が入力したものと異なる値が出力される場合がある。	入力した値が正しく表示されるように修正しました。
土木写真館	出来形リンク時、「出来形データ入力」画面での測点挿入後のデータがおかしくなる	デジタル写真館の「出来形データ入力」画面で、測点の挿入をして、測点名を入力する。すると、入力した測点とは別に「NO.」という測点が出る。その測点を削除すると、以降に続く測点のデータがずれてしまう。	土木出来形と同じ測点挿入動作をするように修正を行いました。